様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和　６年　６月　30 日

尼崎市長　　殿

提出者

住　所　大阪府大阪市北区天満橋一丁目８番３０号

氏　名　株式会社ピーエス三菱　大阪支店
支店長　　藤原　博之

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　06-6881-1170

尼産廃 第　号 -6.6.24 収：受 廃棄物対策課

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第５の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本山村硝子新工場新築工事　作業所
事業場の所在地	尼崎市西向島町15-1
計画期間	令和６年　４月　１日　から　令和７年　３月３１日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

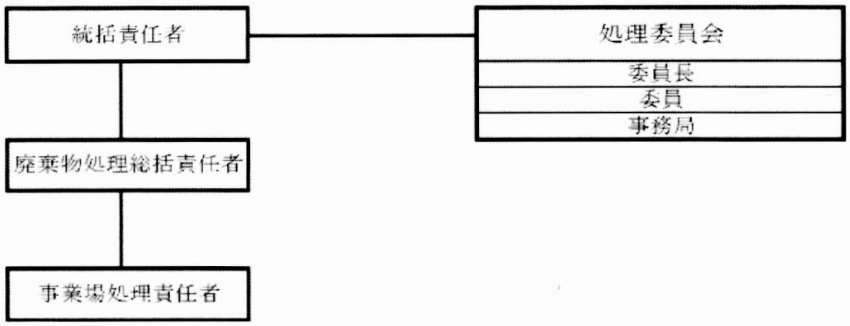
① 事業の種類	D06　総合工事業
② 事業の規模	前年度売上高　213億円
③ 従業員数	200人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	土木および建築工事において発生する産業廃棄物を出来るだけ分別排出し、中間処理業者へ委託する。

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

管理体制



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（　　5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0600 廃プラスチック類
	排　出　量	763.9 t	0 t
	（これまでに実施した取組） （これまでに実施した取組） ・発生量は、処理報告書で把握し、発生の抑制は、工法の改善・再利用可能な 梱包材等の使用など。 解体工事等の工事種別により排出量は増減する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0600 廃プラスチック類
	排　出　量	50 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） （今後実施する予定の取組） 前年と同様、継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
	・廃プラスチック類、木くず、がれき類 ボックスで分けて収集して搬出。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
	前年と同様、継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（　　5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0600 廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0600 廃プラスチック類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（　　5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0600 廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0600 廃プラスチック類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0　　t	0　　t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（　　５年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0600 廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0600 廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

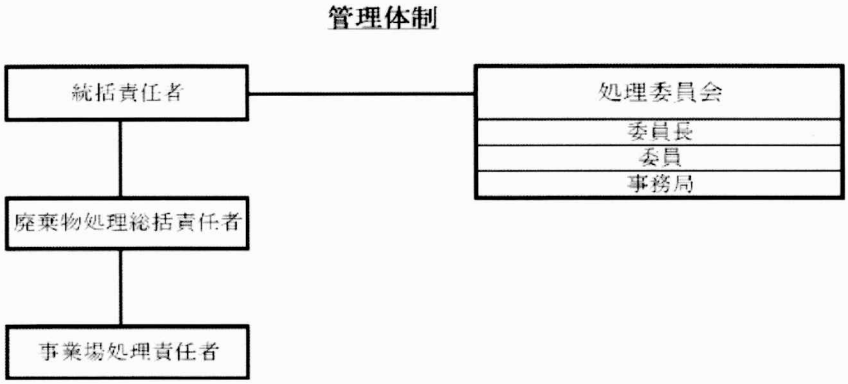
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（　　５年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0600 廃プラスチック類
	全処理委託量	763.9 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	10 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	763.9 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 分別を徹底し、再利用可能な形で排出した。		

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>1500 がれき類</td><td>0600 廃プラスチック類</td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>50 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>10 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>50 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

分別を徹底し、再利用可能な形で排出する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	0700 紙くず	0800 木くず
	排出量	0 t	15.8 t
	（これまでに実施した取組） （これまでに実施した取組） ・発生量は、処理報告書で把握し、発生の抑制は、工法の改善・再利用可能な 梱包材等の使用など。 解体工事等の工事種別により排出量は増減する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	0700 紙くず	0800 木くず
	排出量	0 t	5 t
	（今後実施する予定の取組） （今後実施する予定の取組） 前年と同様、継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
	・廃プラスチック類、木くず、がれき類 ボックスで分けて収集して搬出。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
	前年と同様、継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（　　５年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	0700 紙くず	0800 木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	0700 紙くず	0800 木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（　　５年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	0700 紙くず	0800 木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0　t	0　t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	0700 紙くず	0800 木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0　t	0　t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	0700 紙くず	0800 木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	0700 紙くず	0800 木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

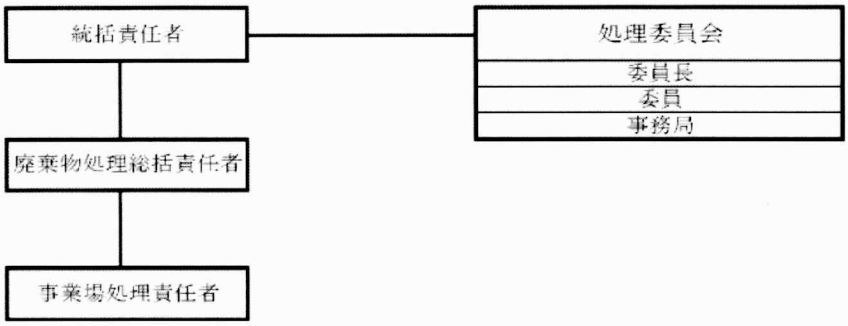
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	0700 紙くず	0800 木くず
	全処理委託量	0 t	15.8 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	15.8 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 分別を徹底し、再利用可能な形で排出した。		

②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類		0700 紙くず	0800 木くず
	全処理委託量		0 t	5 t
		優良認定処理業者への処理委託量	0 t	5 t
		再生利用業者への処理委託量	0 t	5 t
		認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 分別を徹底し、再利用可能な形で排出する。			
※事務処理欄				

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

管理体制



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（　　5 年度）実績】

産業廃棄物の種類	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
排出量	0 t	194.4 t

（これまでに実施した取組）

（これまでに実施した取組）
・発生量は、処理報告書で把握し、発生の抑制は、工法の改善・再利用可能な
梱包材等の使用など。

解体工事等の工事種別により排出量は増減する。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
排出量	0 t	10 t

（今後実施する予定の取組）

（今後実施する予定の取組）
前年と同様、継続する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

・廃プラスチック類、木くず、がれき類
ボックスで分けて収集して搬出。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

前年と同様、継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（　　５年度）実績】

産業廃棄物の種類	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（　　５年度）実績】

産業廃棄物の種類	1200 金属くず	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
全処理委託量	0 t	194.4 t
優良認定処理業者への処理委託量	0 t	54.4 t
再生利用業者への処理委託量	0 t	194.4 t
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t

（これまでに実施した取組）

分別を徹底し、再利用可能な形で排出した。

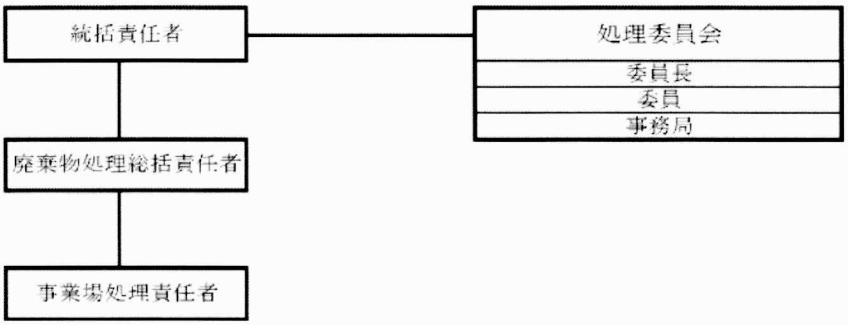
<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>1200 金属くず</td><td>1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td colspan="2">全処理委託量</td><td>0 t</td><td>10 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>10 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>10 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

分別を徹底し、再利用可能な形で排出する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

管理体制



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2010 建築系混合廃棄物（安定型のみ）	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）
	排出量	0 t	115 t
	（これまでに実施した取組） （これまでに実施した取組） ・発生量は、処理報告書で把握し、発生の抑制は、工法の改善・再利用可能な 梱包材等の使用など。 解体工事等の工事種別により排出量は増減する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2010 建築系混合廃棄物（安定型のみ）	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）
	排出量	0 t	10 t
	（今後実施する予定の取組） （今後実施する予定の取組） 前年と同様、継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
	・廃プラスチック類、木くず、がれき類 ボックスで分けて収集して搬出。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
	前年と同様、継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2010 建築系混合廃棄物（安定型のみ）	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2010 建築系混合廃棄物（安定型のみ）	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2010 建築系混合廃棄物（安定型のみ）	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2010 建築系混合廃棄物（安定型のみ）	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（　　５年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2010 建築系混合廃棄物（安定型のみ）	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2010 建築系混合廃棄物（安定型のみ）	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0　t	0　t
	（今後実施する予定の取組）		

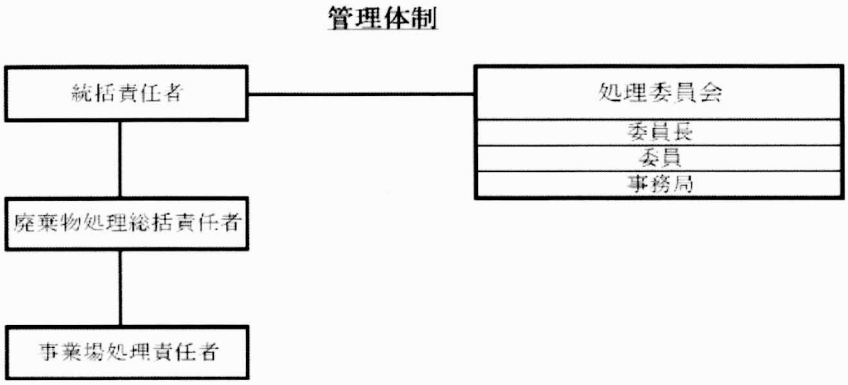
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（　　５年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2010 建築系混合廃棄物（安定型のみ）	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）
	全処理委託量	0　t	115　t
	優良認定処理業者への処理委託量	0　t	46.1　t
	再生利用業者への処理委託量	0　t	115　t
	認定熱回収業者への処理委託量	0　t	0　t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0　t	0　t
	（これまでに実施した取組） 分別を徹底し、再利用可能な形で排出した。		

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>2010 建築系混合廃棄物
（安定型のみ）</td><td>2020 建設系混合廃棄物
（管理型含む）</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td>全処理委託量</td><td>0 t</td><td>10 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>10 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>10 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

分別を徹底し、再利用可能な形で排出する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（　　5年度）実績】

産業廃棄物の種類	0200 汚泥	2410 建設系混合廃棄物（石綿含有産業廃棄物）
排出量	165 t	187.3 t

（これまでに実施した取組）

（これまでに実施した取組）
・発生量は、処理報告書で把握し、発生の抑制は、工法の改善・再利用可能な
梱包材等の使用など。

解体工事等の工事種別により排出量は増減する。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	0200 汚泥	2410 建設系混合廃棄物（石綿含有産業廃棄物）
排出量	10 t	10 t

（今後実施する予定の取組）

（今後実施する予定の取組）
前年と同様、継続する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

・廃プラスチック類、木くず、がれき類
ボックスで分けて収集して搬出。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

前年と同様、継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	2410 建設系混合廃棄物（石綿含有産業廃棄物）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	2410 建設系混合廃棄物（石綿含有産業廃棄物）
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	2410 建設系混合廃棄物（石綿含有産業廃棄物）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	2410 建設系混合廃棄物（石綿含有産業廃棄物）
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	2410 建設系混合廃棄物（石綿含有産業廃棄物）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	2410 建設系混合廃棄物（石綿含有産業廃棄物）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（　　5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	2410 建設系混合廃棄物（石綿含有産業廃棄物）
	全処理委託量	165 t	187.3 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	165 t	187.3 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 分別を徹底し、再利用可能な形で排出した。		

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>0200 汚泥</td><td>2410 建設系混合廃棄物（石綿含有産業廃棄物）</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="2">全処理委託量</td><td>10 t</td><td>10 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>10 t</td><td>10 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>10 t</td><td>10 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）

分別を徹底し、再利用可能な形で排出する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>